

ようかいちほしょう 八日市場小スタンダード

①筆記用具(えんぴつ)は自分でけずって準備する。

- ・2Bのえんぴつ5～6本，赤青えんぴつ2本を家でけずって準備してきてください。全部のえんぴつの先がおれたり，まるくなったりしたら，休み時間にけずりましょう。えんぴつはかざりのないものにしましょう。

→えんぴつがきちんとけずってあると，美しい字が書けます。

②机の上，机の中を整理せいとんする。

- ・机の上には必要なものだけを出し，必要のないものは机の中にしまいましょう。また，引き出しの中もせいとんし，必要なものがすぐに取り出せるようにしましょう。

→必要なものをすばやく準備できるようになり，学習がスムーズに進みます。

③次の授業の準備をしてから，休み時間にする。

- ・次の授業で使う教科書，ノート，筆箱を机の上に出してから休み時間にしましょう。

→授業が始まったらすぐに学習に取り組むことができます。

④時間になったら遊びをやめて席につく。(チャイム着席)

- ・日直が，授業のはじめのあいさの号令をかける前に席につきましょう。

→あわてずに席について，落ち着いて授業を始めることができます。

⑤授業のはじめ・おわりのあいさつをしっかりする。

- ・いすに正しい姿勢ですわり，日直の号令に合わせて，はっきりとした大きな声であいさつをしましょう。

→授業のはじめとおわりのあいさつをきちんとすると，気持ちがきいかわり，集中して勉強することができます。

⑥いすにただ正しいしせい姿勢ですわる。

・学習が始まったら「グー・ペタ・ピン・サッ」の姿勢をしましょう。

グー（机とおなかの間にグーが一つ入る分くらいあける）

ペタ（足の裏をゆかペタッとつける）

ピン（せすじをピンとしっかりとのばす）

サッ（ひざのうえにすばやく手をサッとおく）

→正しい姿勢ですわると、やる気が出て、健康でじょうぶな体をつくることができます。

⑦えんぴつをただ正しくもつ。

→えんぴつを正しく持つと、美しい字が書け、たくさん書いてもつかれません。

⑧名前をよばれたら「はい」と返事へんじする。

・相手に聞こえる声で返事をしましょう。

→元気よく返事をすると、やる気が出て、相手も気持ちが良いです。

⑨友だちや先生の話はなしを静しずかに最後さいごまで聞きく。

・話す人の方に目をむけましょう。とちゅうで口をはさまず、話の内容を理解しながら聞きましょう。

→人の話をよく聞くと、勉強がわかるようになり、自分の考えも深まります。

⑩学習の場面ばめんにあった声こえの大きおおさで話はなす。

→学習の場面に合った声の大きさを話すと、聞く人にとっても聞きやすく、話の内容もわかりやすくなります。